



02. やらなきゃが苦痛にならない為に



**【推奨環境】**

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

**【著作権について】**

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権はエッグジョブ+に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部を、いかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です

著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します

万が一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても

著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。



## やらなきゃが苦痛にならない為に・・・

この章では、これから作業が続いていく為に必要な考え方をやっていく上での考え方をお伝えしておきますね！

この世に生きる僕たちに対して、平等に与えられているものは何かというと時間ですよ？1日24時間と決まっています。

この1日の時間の使い方を分けると、大きく2つに分かれると僕は思っています。

1つは「自分がやりたい」こと

もう1つは「自分がやるべき」こと

僕たちの1日は、このどちらかの時間に振り分けられます。

こういう風に人は無意識の内に、毎日やりたい事とやるべき事を振り分けて動いています。

はあ～とため息をつきながら記事を書こうとする事などはやるべき事になっているかもしれませんね(笑)

1番の問題は、やりたい事って快樂や喜びがあるのですがやるべき事と判断する事は、退屈で苦痛なんですね。



最初は、「やりたい！」と思ってはじめた事なのに、  
これが少しずつ「やるべき事」に変わると苦痛に変わります。

僕たちが小さい時は、大半が「やりたいこと」をやっていました。  
しかし、大人になると1日の大半を「やるべきこと」に費やす事になります。

当然ですが、仕事などがそうですね？

それでは、僕たち大人は、なぜ？やるべきことに1日の大半を使って  
毎日生きているのでしょうか？

それは、将来に対する不安があるからです。

今日も、明日も働かないと、来月の収入が見込めなくなる不安・・・

たまに休んだり、遅刻を繰り返すと会社にいづらくなる不安・・・

将来、家族を路頭に迷わせてしまうかもしれない不安・・・

これらを含めた複数の不安が、社会人の原動力の1つになっています。

だから、将来の不安を掻き立てて前を向こう！という事を  
この章で伝えたいのではありません。

もちろん、これらが行動の原動力になるのは事実なのですが、  
これだと残念ながら「幸せな人生」は過ごせません



普段から追い詰められないと動けない人は、  
常に追い詰められた状態の人生しか過ごせません。

そして、やらなくてはいけない事をイヤイヤ続けていくと、  
必ず「ある一線」を越えた時に、燃え尽き症候群が起こります。  
校長も、僕もそういう方をたくさん見てきました。

だからこそ、不安にかきたてられて行動をする人には  
あなたは絶対になってはいけません。

なので、どうしてもやりたいという気持ちになるまでは、  
作業をはじめなくてもいいぐらいです。

要は、それぐらい最初の情熱と覚悟が大切なのです。

つまり、やるべきことは

決して、やらなければいけないことではありません。

普段からごちゃごちゃになっている人が多いから  
苦痛を感じてしまうのだと僕は思っています。

やるべきことは、将来のあなたが

今の自分にやって欲しいことを指します。



つまり僕たちの1日は、今の自分の欲求を満たすのか、  
将来の自分の欲求を満たすのかどちらかなんです。

**結果論として、どちらも実は「やりたいこと」です。**

この時に役立つ力が「想像力」です。  
想像は創造するというじゃないですか？

リアルに今を軸にして未来を創造します！

例えば、テレビでレモンを食べている人の姿を見ると  
自分も酸っぱく感じるでしょ？

あのぐらいリアルに想像を創造に変える様にします。

それを強く想像したら、今という時間をテレビや  
ネットサーフィンに使うのか？

理想的な将来の為に使うのか？やるべき事が  
「今すぐやりたい事」に変わるはずですよ。

ここで勘違いをしてはいけないのが、  
想像しただけでは実現はしません。

当然ながら行動をしないとイケませんよね？  
行動には覚悟が伴います。



例えば、あなたが1億円を手に入れる方法を、  
友達から1万円で購入したとします。

確実に「1億稼げる過程」は書かれている訳ですが、  
残りの金額分は「自分の行動」で埋めないといけません。

それぐらい行動を起こし続ける事は、  
自分の未来に大きく左右するので覚悟を決めましょう！

そして、常にいつも自分に問う事を習慣にしましょうね！

～自分は飽き性な性格だから大丈夫かな？と思う方へ～

今からナイフを例にしてお話をします。

無人島に一人取り残されてしまってもナイフが1本あれば、  
生き残る術が色々見つかります。

ナイフだけではなく、刃物関連って  
家庭の中においても重宝するぐらい大事ですよ？

同じ様にパソコンも1台あれば、国内で離れている人とも、  
世界の人々でも簡単に繋がります。

アフィリエイトでサラリーマン以上の収入も  
うまくいけば継続的に得る事が出来ます。



逆に、ナイフは人を傷つける事もできますよね？  
当然、パソコンも人を深く傷つける事に使う事も出来ます。

つまり、間違った使い方をするとダメなんです。

道具そのもの、ノウハウそのものに対して善悪がある訳ではなく、  
それを使いこなす人次第になります。

多くの方は飽き性で作業が続かないからこそ  
作業が続ける人間になりたいと願います。

ただ、危険性についても考えて欲しいのです。

これから作業が続く人になって、知識もしっかりついたらとしましょう。  
ただ、そのおかげで「出来ない人」を見下す人になるかもしれません。

そこで満足をして、自分や大切な人の為に活かすのではなく  
他人を批判する為に力を使うかもしれない。

あまり人の気持ちが分からなくなるかもしれないし  
コミュニケーションが苦手になるかもしれない。

これから稼ぐ為の作業や勉強って、  
やらないよりはやった方が良いと言う  
フワフワした感じではありません、

それだと自分に対する「明確性」に欠けてしまう。





何の為に、誰の為に、

自分がどういう人間になる為に

これらと向き合おうとしているのか？なんです。

ここが難しいのなら「稼ぐが目的」とする軸の中で  
作業や勉強をする共通因子を見つけるといいです。

作業や勉強をすることで、継続力や忍耐力が身につく

作業や勉強をすることで、自信がつく様になる

作業や勉強をすることで、人の気持ちが分かる

作業や勉強をすることで、素直さが手に入るようになる

単に稼ぐだけを主軸にしなくてもいいんです。  
ここで正しい認識さえ学べば、いずれ稼げるようになるので・・・

作業をすること、勉強をすることから、どちらか片方からでも構いません。  
そこから出てくる未来を描いてみてください！

これが自分の中に見つかれば飽き性は直ります。

だからこそ、それがちゃんと見つかるまでは  
しばらく勉強するのを休む手段もあって良いです。



そこから爆発的に行動は続きますので・・  
準備編に2か月の期間を設けているのは  
こういう部分も含めています。

自分が行う上での共通因子を見つけて、  
フツフツと心の底から勉強したい！学びたい！が  
本当に湧きあがってからでも大丈夫です。

毎日ダラダラと資料を見ただけで寝るよりも、  
本気で沸き起こる事に時間を使った方が  
あとから自分の力に変わっていきます。

勉強をはじめ、作業という道具を使って  
自分を磨いていると思えるまで向き合うこと  
ここから逃げてはいけません。

これらが単に「楽に稼ぎたい」だけの気持ちだと  
まず継続する事ができませんしので考え方を変えましょう！

単にエッグジョブから稼がせてもらおうという感覚なら  
これから大きく成長するのは難しいです。  
自分に対する強い使命も持てないでしょう・・・

勉強したくて、作業をしたくて、成長したくてたまらない  
この領域まで辿り着いて頂けたらと思います。  
人はいつからでも変わる事が出来る動物ですよ。

この章は以上になります。お疲れ様でした^^

